



みんなでつくるばんどう未来ビジョン 各種政策に取り組んでいます

こども政策③ 子育ての安心・保育環境・保護者負担軽減

子どもを安心して育てることができるまちを目指し、今年度、子育ての安心、保育環境、保護者負担の軽減に関する施策をさらに拡充しました。これらの施策についてご紹介します。

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小中学校の休業措置や認定こども園・保育所・幼稚園、放課後児童クラブ等の利用自粛により、ご不便をおかけしていますが、一日も早く事態が収束し、子どもたちが安心して楽しく学校等に通うことができるよう、市民のみなさんとともに一丸となって取り組んでまいります。

●主な取り組み

第3子以降の給食費軽減の対象拡大

今年度から多子世帯のさらなる負担軽減を図るため、**第3子以降の給食費負担軽減の対象を小中学校児童・生徒から、認定こども園、保育所、幼稚園の3～5歳児（年少～年長）まで拡大**します。

中学3年生から年少までの子どもが3人以上いる世帯に対し、**第3子以降が市立の小中学校在学児の場合は全額免除し、年少から年長の場合（市外施設含む）は3,500円を限度に助成**します。

※今年度から、兄姉（第1子、第2子）が市外の小中学校に通学していても、第3子以降の児童が市立の小中学校に通学していれば免除の対象となります。

〈給食費軽減の例〉

お父さんが4人の家庭の場合

拡 大

全額免除

3,500円助成



【第1子】
中学生



【第2子】
小学生



【第3子】
小学生
（市立のみ）



【第4子】
幼児（3～5歳児）
（市外も可）

3歳児健診の視力検査の充実



▲導入予定のスポット
ビジョンスクリーナー

弱視は早期に発見し、適切な治療を行うことで、視力の回復や改善が期待できます。

今年度から**3歳児健診に視能訓練士による専用の機器を使用した精度の高い視力検査を取り入れます**。これにより、弱視の危険因子（近視、遠視、乱視、不同視、斜視、瞳孔不同）を検知し、精密検査や治療に結び付けることができます。

3歳児健診担当保健師より

現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、3歳児健診は延期しております。再開した際には、どんな小さな不安でも構いません。お気軽にご相談ください。

放課後児童クラブの充実

放課後児童クラブの児童の受け入れ体制を充実するため、**岩井第一小学校地区に「岩井館」、生子菅小学校地区に「生子館」を整備**し、4月から児童が利用しています（P3参照）。この2つの施設整備で定員を拡大し、保護者の入所要望にお応えし、待機児童が解消されました。今年度は中川小学校地区で整備を行います。この事業については、補助率の高い交付金を活用し、市の財政負担を抑えながら進めています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、小学校が休業となり、クラブを利用している子どもたちは、『**新しくてきれいな建物で友達と遊べてうれしい**。』と話しています。一方、指導員さんには、連日長時間の保育にご協力いただき、ありがとうございます。現在は、できる限りの利用自粛をお願いしていますが、事態が収束し、楽しい生活の場として、たくさん子どもたちに利用していただくことを願っています。

また、施設整備に加え、**市独自の制度として、ひとり親非課税世帯の保護者負担金の半額免除を実施**します。

